

アップル歯科クリニック 明石インプラントセンター

兵庫県 明石市

アップル歯科クリニック 明石インプラントセンター

「誰もが80歳になっても自分の歯で噛めるように」
笑顔とやさしさを向上心をモットーに



人生の節目にインプラントを
患者様に最高の技術と
安心感を提供したい

「治療してよかった！これからはもうよろしく！」の気持ちです
「先生のひと言はとても心強く安心してゆだねることができました」
「歯医者さんとは感じられない雰囲気」など、これらはアップル歯科クリニックで治療を受けた、患者様から届けられた喜びの声です。

「歯科医になりたての頃、「患者様のお話を十分に聞く」という最も大切な姿勢を学びました。

それ以来、患者様の立場に立つことを第一に考えて治療に当たってきました。そのため笑顔とやさしさをモットーにしています」と語る吉見先生。

近年では、「人生の節目を迎えるに当たって前から気になっていた歯の本格的な治療をして、歯に気を遣うことなく食生活を送りたい」という思いからインプラント治療に関心を持って、来院される患者様も少なくないそうです。

その後、実際にインプラント治療を受けられた患者様は、「準備段階が長く感じられるほどの

丁寧な取り組みに驚き、いつも笑顔で治療の緊張をほぐすための問いかけをしてくれました。1年と3カ月の治療を終え、治療を受けてよかったと満足しています」と述べられています。

「歯の治療、特にインプラントを希望される方には、何らかの人生の節目を迎え、決断しておみえになる方が少なくありません。私たちはそういった患者様の気持ち、思いを大切に、技術にとどまらず、気持ちよく、信頼に足る治療をしなければいけません。」

「向上心を忘れず、日々勉強あるのみです。たとえどんなにハードワークでも、歯科医の仕事が好きなので乗り切れます」

現在も週末に気になる研修会があると欠かさず参加する、探究心を絶やさない姿勢を貫いています。



ないんです」

こうした誠実な姿勢が好評で、開院から年々来院者が増えているアップル歯科クリニックですが、2008年には歯科ネットワーク会の登録医院となり、国際基準であるISO9001の認証を取得するなど、患者様の満足度アップのためにあえて厳しいハードルを自らに課しています。

歯が失われることを防ぐ
唯一の方法として
インプラントの勉強を決意

吉見先生の歯学部在学中は、まだインプラントの講座がなく、インプラントとの出会いは、卒業後臨床医になり3年ほどたった頃にやってきました。

「臨床医の傍ら、猛烈にいろいろな勉強をしていたんです。そして、奥歯がない患者様や、歯周病の方がどんどん歯を失っていく現状をみて、『どうにかできないか』と考えていました。そ

のときにたどり着いたのがインプラントでした。『これで患者様の歯のバランスが保てる！口の崩壊を食い止めることができると！』と思いました。もともと口腔外科が得意だったこともあり、すぐに研修会に参加。セミナーなどは何年にもわたり何十回も受講しました」

現在も訪れるニューヨーク大学のプログラムでは数々の最新治療を目の当たりにした吉見先生。「日本ではまだ取り入れられていない最新の技術を見ることができます。100%骨と結合する新しいインプラント表面構造、骨を作りやすくするたんばく質のBMPのこと、CAD/CAMを応用したインプラント治療、手術やシュミレーション上で行う治療など、学ぶべきことは常にあります」

アメリカを中心に全世界で活動しているICOI（国際インプラント学会）の認定医の一人でもある吉見先生。



アップル歯科クリニック 明石インプラントセンター



国内外問わず、研修会にほぼ毎週出席し、技術の研鑽を積んでいます。



最先端のCT機器を導入しています。



「痛くない・治療が早い・美しい」を実現させる「スマートコンセプト」

医師4名で治療方針を検討する入念さでインフォームドコンセントに時間を費やす

アップル歯科クリニックには、院長の吉見先生ほか、専門を持つ3名の医師スタッフが、常に治療に当たっています。

「世界一周ヒッチハイクを成し遂げたつわもの、テニスで全国大会出場経験者をはじめ、熱血タイプの医師が集まっているん

です。また、患者様から癒されると好評の女医さんもいます。4人が中心になって、治療計画を検討するようになってから、計画がより綿密になり、オペの手際が効率よくできるようになりました。患者様のために最大の治療効果上げる、一そのためにオペも含めてスマートに治療していく。これが当院のスマートコンセプトです」

平均オペ時間、1本5〜10分、

●スマートコンセプト

- ①無痛治療を行う
鎮静・麻酔医・痛くない注射
- ②治療が早い
細やかな精密検査と綿密な治療計画を立てる
- ③インプラント手術が楽
無切開治療・グラフトレスコンセプト（負担が少ないオペ）
- ④丁寧な説明
インフォームドコンセント（説明と同意）がしっかりしている

オールオン4では、1時間という速さです。

「患者様の身体への負担も考えると、オペは速い方がよいので、そのかわり、当院では、カウンセリングと治療計画の設計の段階には時間をかけさせていただきます。現在明石市では初めて、兵庫県でも2台目の歯科用CT診断装置を導入しているため、通常ほかの施設で撮影しなければならぬ手間もかかりません。CT撮影することで、精密な口腔状態が把握でき、より安全で確実なオペが行えます。顔貌写真も20枚以上撮影し、毎回測定することで、客観的数値をそのつど複数のドクターで確認し、詳細な計画立案に時間をかけています」

更に難しい症例では、大学病院の麻酔医と連携し、オペを行っているのも大きな安心のポイントです。

ントです。アップル歯科クリニックを訪れる患者様は年々増加、その中でもインプラント治療で来院する患者数は昨年一年で80名を超え、延べ550本のオペが行われています。

むし歯予防イベントも開催 自分の歯で一生を送る方が より多くなって欲しい

「歯を失う大きな要因は歯周

病。歯周病は実はとてもこわいもので、奥歯を失ったら次には前歯と、口腔内のバランスを崩し、歯を失わせていくんです。また、力がかかる部分の咬合のコントロールも重要です。咬合が悪いと歯が抜けてしまうというところを、ご存知の方はまだまだ少ないとカウンセリングをしていても感じます。むし歯だけでなく、歯周病と咬合力のことも考えなければいけません。まず、定期検診をしっかり受けていただきたいですね。むし歯だけでなく歯周病も検診できちん

とチェックしましょう。歯の治療、歯石取りなどのケア、そして噛み合わせ治療で80歳まで自分の歯を保つことができます」

専任の歯科衛生士が6名（全1施設平均0・7名）日々予防に取り組んでいます。予防を習慣づけるため、同院では、年間イベント、無料歯科相談、アップルキッズクラブなども開催して、地域に広く働きかける活動も行っています。

「最先端の技術提供だけでなく、年齢を重ねても自分の歯を残す方が増えてくれるように、地域への貢献もしていきたい。30年後にも患者様一人ひとりに即時に対応できるような生活の一部となれる『ホームドクター』を目指したいと思っています。明石から発信して、日本全体へと歯科治療技術レベルを向上させていくことが夢です」

患者様一人ひとりのニーズに応えたいという熱い思いがあふれた診療を受けることができる魅力満載のクリニックです。

アップル歯科クリニック 明石インプラントセンター

院長 吉見哲朗
住所 〒674-0057 兵庫県明石市大久保町高丘3-3-1
TEL 078-935-4182
URL <http://www.apple-dental.jp/>
診療内容 インプラント、歯列矯正、歯周病予防、審美歯科
一般歯科、アンチエイジング、ホワイトニング
診療時間 月 9:30～19:30
火・木 9:00～19:00
水 9:30～13:00
金 9:30～19:00
土 9:30～17:00
休診日 日・祝祭日

吉見哲朗 院長
1999年 国立徳島大学歯学部卒業
1999年 医療法人社団歯友会赤羽歯科池袋病院勤務
2003年 うしじま歯科医院勤務（神戸）
2004年 アップル歯科クリニック開設
2006年 アップル歯科移転、リニューアルオープン

日本口腔インプラント学会 / 日本臨床歯周病学会 / OJ / アンチエイジング学会 / ICOI / IPOI / 顎咬合学会 / SJCD大阪

笑顔とやさしさをモットーに、地域の多くの方々を、生涯にわたって守る「ホームドクター」になることを目指しています。歯周病などにより次々と歯を失っていく患者さんを見て、インプラント治療こそが歯を残すベストの方法であることを実感し、最新技術を貪欲に学び続けております。



吉見哲朗 院長

